

ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

教員氏名	的場 辰朗
主な担当科目	実技個人レッスン〔声楽Ⅰ①,声楽Ⅰ②,声楽Ⅰ③,音楽実技(声楽)Ⅰ,声楽〕
シラバス	ここをクリック(本学ポータルサイトトップページが表示されます。) ※画面下「シラバス」>「シラバスを検索するにはこちらをクリックしてください。」をクリック
2023年の 教育目標・授業に 臨む姿勢	コロナの終息にあたり、学生ひとりひとりが三密を避けて、引き続きコロナに自分がかからない、他の人にうつさないをモットーに健康管理に注意する。そしてそれぞれが自分の目標をもち、その目標に向かって無理なく努力すること。学生生活をエンジョイしながら、声楽レッスンだけでなく、学生生活全般にわたって更に自習力のアップを図り、日々充実した学生生活を送るように指導すること。
2023年の教育に関 する自己評価	コロナの終息にあたり、学生ひとりひとりが感染対策を十分にとって学生生活を送るように指導できたと思う。学生それぞれが自分の目標に対して声楽レッスンだけでなく、学業全般にわたって、きめ細かな指導ができたと思う。学生の質問・相談に対しても、学生それぞれにあった指導・教育ができたと思う。その結果、学生がそれぞれのレベルアップにつながり、学生ひとりひとりの学業意欲が増したと思う。
2023年のFD活動 に関する自己評価	学部・短大FD副委員長として、また一教員としてFD全体研修会の立案・実施内容他、当日のスケジュール等、積極的に運営に尽力した。また、声楽部会FD研修会に対して、部会主任として司会・進行役を担い、全体のスケジュールから実施内容等、積極的に運営に尽力し、実際の学生に対する指導に役立てた。
授業改善のために 取り入れた研修内容	多様な問題をかかえる学生に対する指導について、FD研修会を通じて、学生ひとりひとりの状況に合わせた指導法を研究し、実践することができた。また、学修さぼーとを通じて、学生の相談・指導に大変役立てることができた。

2022 年度(後期・通年)「学生による授業評価アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード：84 教員名：的場 辰朗

1) 評価結果に対する所見

コロナ禍の中、学生一人ひとりがそれぞれの目標をもって年間を通してモチベーションを維持する事は大変な努力が必要だったと思う。

2) 要望への対応・改善方策

学修成果を得るための工夫や学生とのコミュニケーションに注意しながら、レッスン時間の維持に努め、学生のレッスンに対する要望に応えられる様に努力してきた。

3) 今後の課題

今後さらに学生一人ひとりの学習意欲を高め、それぞれの学生生活がより一層充実したものになる様に、学生に寄り添って熱意をもって誠実に全力でレッスンに臨む様に努力していきたい。

以 上